



学校だより 第 12 号
 令和 5 年 2 月 3 日
 狹山市立堀兼中学校
 校長 伊藤真理子

■堀兼中学校・・狹山市大字堀兼 1 2 3 7 番地 TEL (04-2959-3342) FAX (04-2959-3397)
 HP (http://www.sayama.ed.jp/h_hori/index/)

◆校 訓・「誠実 創造 健康」

◆学校教育目標・「共に学び、共に伸びる生徒」の育成

＝共に学ぶ生徒 心豊かな生徒 たくましい生徒 郷土を語れる生徒＝



1年生進路学習会 「働く人に学ぶ生き方講座」

～7事業の講師の方にご協力をお願いしました～



本年度も7種類の職業の方にご協力をいただき、1月25日(水)の午前中、1年生の進路学習会を行いました。進路指導・キャリア教育の一環として、令和元年まで1学年で3日間の職場体験を行っていましたが、

コロナ感染防止のために実施できなくなりそれに代わるものとして、昨年度から社会で実際に働いている方々をお招きして、自分の仕事に対する思いや中学生に伝えたいことなどを聞くことを中心とした進路学習会を行っています。仕事を続けていく中での工夫や苦勞、実務的な知識や技術・技能、実演なども交えながら、自分の夢の実現や、意欲を持って働くことの意義を考え、社会の一人として生活していくことの大切さを実感させるという目的がありました。働く大人の話を通じて、「今の仕事の未来」「人とのつながり」「お客様の夢をか

なえるため」などそれぞれの方が大切にしていることが、特に心に残ったという感想が多かったです。参加していただいた講師の皆様の「自分の仕事への思いを生徒たちに伝えたい」という熱意と、当日までに、とても丁寧な準備をしていただいたことを忘れてはいけません。講師の皆様から、堀兼中学校の1年生の皆さんが大変熱心に、一生懸命話を聞いてくれて嬉しかった、質問もたくさんしてくれて、とても楽しかったという感想をいただきました。

地域の方々にご協力をいただき、このような生き方を学ぶ機会を得られるということは、本当に有り難いことですね。

＜講師の方と講演テーマ＞	
理学療法士	様
「生死の狭間からスポーツまで」	
銀行協会	様
「銀行の仕事」	
旅行会社員	様
「仕事のやりがい」	
仕事ってツライけど楽しい…	
保育士	様
「子供の笑顔で毎日元気に」	
学校栄養士	様
「生きる上で欠かせない食べることについて」	
農業	様
「好きが物事の原動力」	
消防士	様
「消防の仕事」	



お礼の手紙より (一部抜粋) 1年

・・・私はよく医学のドラマを見ていましたが、ずっと不思議に思っていたことがあります。それは、外科医による手術が終わったあと、患者さんは、どうやって日常生活に復帰しているのかということです。その疑問を今回の講座で解決することができました。

医者には、患者さんを病気から治して日常生活に戻れるようにすることが仕事ですが、そのためには理学療法士さんなどの力が必要不可欠だと思いました。この大事なことを理解して、自分の夢をかなえていきたいです。講演をしていただき、ありがとうございました。

狭山市吹奏楽祭 1月29日(日)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため2年間開催されていなかった狭山市吹奏楽祭が、1月29日(日)に狭山市市民会館大ホールで行われました。市内9校の中学校吹奏楽部、2校の高校吹奏楽部、富士見小学校、狭山ウインドシンフォニーが参加して、それぞれが素晴らしい演奏を披露してくれました。本校の吹奏楽部の皆さんは「ミックスナッツ」と「友よ〜この先もずっと…」の2曲を演奏しました。で大ホール全体に心温まる演奏を響かせてくれました。



埼玉県小・中学校等児童生徒美術展 地区展覧会 1月21日(土)22日(日)

埼玉県小・中学校等児童生徒美術展地区展覧会が、所沢市生涯学習推進センターで開催されました。本校からは、さん(2-2)(写真左)とさん(3-2)(写真右)の2名の美術作品が選ばれて、展示されました。どちらも、個性と創造力が発揮されとても良い作品でした。入選おめでとうございます。



◆◆2月の主な行事予定◆◆

- 1 (水) お弁当の日
進路相談② (3年)
二者相談② (1, 2年)
- 2 (木) 進路相談③ (3年)
二者相談③ (1, 2年)
- 3 (金) 二者相談④ (1, 2年)
- 7 (火) 生徒朝会
二者相談⑤ (1, 2年)
- 9 (木) 県公立高校願書提出 (郵送)
- 10 (金) 県公立高校願書提出 (持参)
- 11 (土) <建国記念の日>
- 13 (月) 県公立高校願書提出 (持参)
- 14 (火) 学年朝会
- 15 (水) 専門委員会・評議会 (1, 2年)
県公立高校志願先変更①
- 16 (木) 県公立高校志願先変更②
学校評議員会議
- 17 (金) 新入生保護者会・体験入学
- 21 (月) 家庭学習強化期間 (~27日)
- 22 (水) 県公立高校学力検査
- 23 (水) <天皇誕生日>
- 24 (金) 県公立高校実技面接
- 28 (月) 期末テスト①
- 3/1 (火) 期末テスト②

掘中生の頑張り紹介コーナー

◆市内書き初め審査会 ○期日 1月20日(金)

<市内 特選> ※埼玉県展に出品

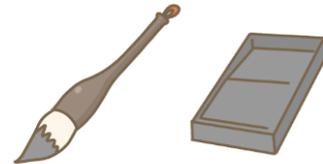
さん(1-3)・さん(1-3)
くん(3-2)・さん(3-2)

<市内 金賞>

さん(1-3)・さん(2-2)・くん(2-3)
さん(3-2)

<市内 銀賞>

さん(1-1)・さん(1-1)・さん(1-2)
さん(1-3)・さん(1-4)・さん(2-1)
さん(2-1)・さん(2-3)・さん(2-3)
さん(3-2)・さん(3-2)・さん(3-2)
さん(3-2)・さん(3-4)



3年生「道徳」「社会からの無言の賞賛を感じる感性(水谷もりひと著)」より抜粋 「雪かき」の話

1年生の進路学習会で講師のお話を聞き、今年は日本各地で大雪が降っているという報道を見て考えさせられた文章です。3年生は、全員が道徳の授業で色々考えましたね。感性(気づき、感じる心)を持ってほしいですね。…つまり雪かきはだれかを喜ばすためにするのではなく、その道を通る人たちが、いつものように、普通に歩けるように事前にやっておくのだ。(…略…)だれも見えていないし、だれからも賞賛されることはない。それでも、その地味な仕事をだれかがやらなければならないし、そういうことをする人がいることで、実は社会全体はうまく回っている。世の中の仕事とはそういうものなのだ。(…略…)地元消防団や民生委員、自治会役員、夜回り、家事・育児など、何年も何十年もやっている人たちがいる。社会からの無言の賞賛を感じる感性をもっていないと「こんなことやっつけられるか!」という気持ちになるだろう。…